

事業所名		多機能型事業所なんくるみいたあち				支援プログラム（児発）		作成日	2025 年	3 月	31 日
法人（事業所）理念		子ども一人ひとりの良さを大切にし、安心・安全な場所の提供することで、それぞれの発達に合った成長を支える。生きる力を身につけ、これからの時代を担う人づくりを実践していく。									
支援方針		児童の発達特性を丁寧に査定し、個別の目標に合った療育を行う。									
営業時間		10	時	0	分から	18	時	0	分まで	送迎実施の有無	あり
		支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	・体調管理・生活習慣の習得 排泄・検温・水分補給・食事・着脱など、基本的な生活習慣を日々の関わりの中で丁寧に支援する。・自立につながる体験活動の導入 簡単な買い物ごっこやクッキングごっこ、家事体験などを通して、楽しみながら社会体験の基礎を育む。									
	運動・感覚	・粗大運動（療育演劇、かけっこ、ボール遊び、トランポリン、簡単なルールのある運動遊び、表現遊びなどを通して、身体をのびのびと動かす経験を重ねる）。 ・微細運動（療育演劇、ブロック、折り紙、シール貼り、ぬり絵、パズル、工作など、手指を使った遊びを通して集中力や操作性を育てる）。 ・感覚遊び（療育演劇、小麦粉粘土やスライムなどの感触遊び、色や音を使った遊び、音楽やダンスなど、感覚に働きかける楽しい活動を取り入れ、感覚統合を促す。）									
	認知・行動	・他者理解・自己理解の芽生えを促す支援 異年齢児や職員との関わりを通して、自分と他者の違いや気持ちに気づき、人との関係の基礎を育む。									
	言語コミュニケーション	・療育演劇を通して、言葉、表現、コミュニケーション力などを育成。・やりとりの力・ことばの力を育てる。 日常のやりとりや帰りの会などで、「うれしかったこと」「楽しかったこと」を言葉や身振りで伝える機会を大切にする。									
	人間関係社会性	・療育演劇を通して、体を動かすことや言葉のやりとり、気持ちの表し方、他児との関わりなど、様々な力を育てる。・異年齢児との関わりを通して、「自分とは違う」気持ちや考え方にふれ、人と仲良くする力を育てる。・ルールのある遊びや活動を楽しみながら、順番を待つことや相手にゆずるなど、集団に適応するために必要な基礎を育成。									
家族支援		定期的にモニタリングを行い、情報交換をし家族や本児の困り事に対しサポートする					移行支援		園・関係機関との連携		
地域支援・地域連携		那覇地区の保育園や学校、学童保育との交流や情報提供 地域の商業施設への買い物 近隣施設の見学を実施 地域住民を招き、フリーマーケットの開催					職員の質の向上		研修（虐待防止、感染症、BCP関連、安全計画等）の実施委員会（感染症対策、虐待防止、による安全管理の共有）発達支援の研修（LITALICO）を受講		
主な行事等		療育演劇テアトルedu、親子キャンプ、カラオケ大会、ボウリング大会、水遊び、ハロウィン、クリスマス会、ネイチャープログラム、運動教室、誕生会									